

□■感染症情報(H29年第34週) □■□■□■□■□■□■□■□■□■□■□■
□■

●トピックス

◆手足口病について

銚田保健所管内において、1定点あたり第33週2.33、
第34週4.00と先週と比べてさらに増加しているため、
今後も注意が必要です。

県において、1定点あたりの報告数は、第33週8.71(国5.54)、
第34週9.33(国5.87)となり、県内では現在も増加傾向が
続いております。全国においては、3週連続で減少したものの、
今週は若干増加しており、今後も注意が必要です。

県内に出されている流行警報は、継続中です。

保健所別に1定点あたりの報告数を見ると、日立保健所管内16.86、
土浦保健所管内14.38、常陸大宮保健所管内13.60、潮来保健所管内が
12.00となっています。

<手足口病について>

○感染経路：飛沫感染，接触感染，糞口感染

○症 状：・主に5歳以下の乳幼児に多い

・感染すると3～5日後に、手のひら，足の裏，口の中に
水疱ができる

・熱が出ることもあるが通常はあまり高くない

・まれに、髄膜炎，脳炎などの合併症がおこることが
あるので，速やかに医療機関で受診する。

○予 防 法：・手洗い（流水と石けんで十分に行う）の励行

・咳エチケットの実施

・タオルの共用は避ける

・回復後も2～4週間にわたって糞便にウイルスが排泄

されるため、トイレやおむつ交換の際など手洗いを徹底する。

【手足口病の流行警報発令について（県）H29年8月10日】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/pre/ss/documents/20170810teashikuchi.pdf>

【手足口病が流行しています（H29年8月10日）】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201708hfmd.html>

【手足口病に関するQ&A（国）】

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/hfmd.html>

◆RSウイルスの増加について

銚田保健所管内において、1定点あたり第33週0.33、第34週1.00とさらに増加しています。

県において、1定点あたりの報告数は、第33週1.57（国1.76）、第34週1.37（国2.11）となり、県において若干減少しておりますが、全国においては、前週より増加しており、秋から冬季にかけて増加しやすい感染症であるため、今後も引き続き、注意が必要です。

【RSウイルス感染症（県）】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/other/documents/rs_1.pdf

【RSウイルス感染症とは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansenohanashi/317-rs-intro.html>

◆感染性胃腸炎の集団発生について（H29年8月31日）

県内において、感染性胃腸炎の集団発生がありました。

鉾田保健所管内において、1 定点あたり第 33 週 1.33, 第 34 週 1.00 とやや減少しています。

県において、1 定点あたりの報告数は、第 33 週 2.28 (国 2.71) , 第 34 週 2.95 (国 3.28) と増加しています。冬季に流行がピークとなることが多いですが、季節に関係なく流行が見られるため、注意が必要です。

【感染性胃腸炎の集団発生について (H29 年 8 月 31 日)】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/pre-ss/20170831.html>

【感染性胃腸炎について (県)】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/icyouen.html>

【感染性胃腸炎とは (国立感染症研究所)】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/encyclopedia/392-encyclopedia/383-intestinal-intro.html>

◆介護老人保健施設における

腸管出血性大腸菌感染症の集団発生の終息について (H29 年 8 月 31 日)

県内の介護老人保健施設における腸管出血性大腸菌感染症の集団発生が H29 年 8 月 31 日に終息となりました。

【介護老人保健施設における

腸管出血性大腸菌感染症の集団発生の終息について (H29 年 8 月 30 日)】

http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/yobo/kiki/yobo/kansen/idwr/pre-ss/20170831_2.html

【腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう（県）H29年8月2日】

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/201708ehc.html>

【腸管出血性大腸菌感染症とは（国立感染症研究所）】

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/439-ehc-intro.html>

● 感染症サーベイランス情報

【県内の保健所別報告数】

（第34週 8月21日～8月27日）
数累計）

（2017年第34週までの報告

結核	8件（鉾田1件，他7件）	県	331件，	全国	14578件
腸管出血性大腸菌感染症 （水戸，ひたちなか，竜ヶ崎，土浦，つくば）	10件	県	63件，	全国	2334件
レジオネラ症	1件（水戸）	県	35件，	全国	1042件
梅毒	3件（竜ヶ崎，つくば）	県	27件，	全国	3587件

★ 当メールの内容についてのお問い合わせは下記までお願いします。

茨城県鉾田保健所 健康指導課

E-Mail : hokoho03@pref.ibaraki.lg.jp [TEL:0291-33-2158](tel:0291-33-2158)

*****鹿行地域感染等対策ネットワーク

【事務局】

土浦協同病院

なめがた地域医療センター

〒311-3516

行方市井上藤井 98-8

[TEL:0299-56-0600](tel:0299-56-0600)

FAX:0299-374111

|

茨城県鉾田保健所

|

〒311-1517

鉾田市鉾田 1367-3

[TEL:0291-33-2158](tel:0291-33-2158)

FAX:0291-33-3136

|

|

|
